

安全な輸血実施をめざして

指示受け!

声だし!

2人で確認!

輸血の流れ(例)



↓1. 輸血についての説明と同意同意書の取得

↓2. 輸血前の検査



↓3. 輸血の実施

↓4. 輸血中の観察



輸血にはいくつかの種類があります



赤血球 ⇒ 出血や貧血症状の改善

血小板 ⇒ 血小板減少による出血防止

血漿製剤 ⇒ 凝固因子欠乏による出血防止

注意して観察する主な副作用

- ◆ 発熱、悪寒、戦慄
- ◆ 熱感、ほてり、掻痒感、かゆみ
- ◆ 発赤、顔面紅潮
- ◆ 息苦しさ、動悸
- ◆ 吐気、嘔吐
- ◆ 頭痛、頭重感
- ◆ 血圧の変動



◆ アレルギー症状の出やすい人には医師の指示により前投薬を投与します

◆ 血液製剤への放射線照射により、輸血後の重篤な副作用を予防しています

同意書のファイリング

○ **輸血チェックリスト**

- ① 同意書のチェック
- ② 前投薬 ・有 準備: 済・未
 ・無
- ③ その他の輸血: RBC・PC・FFP(3時間以内に投与)・無
- ④ 投与開始時刻:
- ⑤ その他

実際のチェックリスト

2人で確認

患者氏名・血液型・製剤名
単位数・製造番号
有効期限・照射の確認
外観、など



北病棟7階には血液疾患の患者さんが多く入院しており、輸血は重要な治療のひとつです。1日に5~10件ほどの輸血治療があるため、毎日の輸血治療が安全に行えるような取り組みを始めました。



◎ **患者さん個人別の同意書のファイリング** ⇒ **確実な同意の確認**

◎ **輸血前チェックリストの作成** ⇒ **前投薬の有無と準備の確認・複数の輸血が正確な投与時間と順番で行えるように**

チェックリストを活用し、**安全な輸血**が出来るようスタッフに周知しています。今後も**輸血事故ゼロ**を継続していきます!